



戦後愛媛のイノベーション30選

唐草デザインにより 隆盛を生み出した 砥部焼



やや厚手の白磁に、呉須と呼ばれる薄い藍色の手書きの唐草模様の図案が特徴である。

他窯の磁器と比較して頑丈で重量感があり、ひびや欠けが入りにくいため、「実用の美」をもつ素朴な生活道具としての評価が高い。夫婦喧嘩で投げつけても割れないという話から、別名喧嘩器とも呼ばれる。砥部焼の多くは手作り成形のため、全国的に見ても決して大産地や有名産地ではないが、独特の風合いが愛好家に評価されている。讃岐うどんの器としても砥部焼はよく用いられる。